

災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画(第2次)

火山部会研究集会

日時: 令和2年2月27日(木)13時~ 2月28日(金)11時10分

会場: 東京大学地震研究所1号館2階セミナー室

2月27日

開始時刻	終了時刻	課題名	講演者	座長
13:00	13:05	趣旨説明	中道治久	中道治久
13:05	13:20	電磁気・熱・ガス観測に基づく火山活動推移モデルの構築	橋本武志	
13:20	13:35	地震・地殻変動モニタリングによる中期的な火山活動の評価	大倉敬宏	
13:35	13:50	インドネシアの活動的火山における火山活動推移モデルの構築	井口正人	
13:50	14:05	多項目観測データの比較研究に基づく噴火過程の理解とモデル構築	大湊隆雄	
14:05	14:20	集中地震観測による火山体構造・火山現象発生場の解明	山本 希	
		休憩(10分)		
14:30	14:45	鬼界海底カルデラにおけるマグマ供給系の構造・進化の解明	島 伸和	前野 深
14:45	15:00	極小規模噴火を含めた草津白根火山の噴火履歴の解明と噴火ポテンシャル評価	石崎泰男	
15:00	15:15	マグマ溜まりの時間発展と噴火様式との関連性	安田 敦	
15:15	15:30	水蒸気噴火の準備過程を捉えるための火山熱水系構造モデルの精緻化	寺田暁彦	
15:30	15:45	カルデラ・リサージェンスモデルに基づく北海道屈斜路カルデラの大規模噴火予測	後藤芳彦	
		休憩(10分)		
15:55	16:10	大規模噴火に伴う諸現象とそれを駆動するマグマ溜り—火道システムの解明	前野 深	大湊隆雄
16:10	16:25	堆積物に基づく噴火物理化学パラメータ推定手法の高度化と事象分岐判断への活用	前野 深	
16:25	16:40	高精細ミュオグラフィ画像自動診断による火山活動状況の推移との相関評価	田中宏幸	
16:40	16:55	桜島火山における火山活動推移モデルの構築による火山噴火予測のための総合的観測研究	中道治久	
16:55	17:10	多項目観測データに基づく火山活動のモデル化と活動分岐判断指標の作成	西村太志	
17:10	17:25	噴火発生時刻の即時把握と噴火ダイナミクスの研究	西村太志	

2月28日

開始時刻	終了時刻	課題名・観測項目		座長
9:00	9:15	遠隔地火山、特に離島火山における火山ガスモニタリングの高度化	森 俊哉	中道治久
9:15	9:30	地球物理・化学的探査による海底火山および海底熱水活動の調査	佐野有司	
9:30	9:45	北海道摩周周辺における火山熱水活動の地球化学的調査	鹿児島涉悟	
9:45	10:00	火山ガス観測による焼岳火山の活動評価とガス輸送システムの解明	齋藤武士	
10:00	10:15	小笠原弧(西之島、土曜海山、海徳海山)のマグマと火山活動	田村芳彦	
10:15	10:30	富山県弥陀ヶ原火山における地球物理学的観測による火山活動モニタリング	堀田耕平	
		休憩(10分)		
10:40	11:10	議論		中道治久